

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県食品株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒714-0091 岡山県笠岡市絵師156	
本票作成	部署名：技術部				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	レトルト食品 粉体食品 ゼリー食品の製造 従業員数 200名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山県食品株式会社		笠岡市絵師156番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26 )年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	4,096 t CO <sub>2</sub>	4,921 t CO <sub>2</sub>	3,891 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26 )年度排出量
	①	岡山県食品株式会社	4,921 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 ( 5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 26 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 2.7 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産金額	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 26 ) 年度	目標年度
		55.310 t CO <sub>2</sub> /(億円)	56.829 t CO <sub>2</sub> /(億円)	52.540 t CO <sub>2</sub> /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

昨年度の取り組み計画の中の貫流ボイラー燃料転換を1月に実施した、それにより全体のCO<sub>2</sub>排出量から8%ほどの削減が見込めるが、昨年度では1月～3月のみの効果であったため、今年度分からのCO<sub>2</sub>削減に効果が出る。  
削減計画の最終年度で目標数値は未達成となっている、理由としては電気購入先のCO<sub>2</sub>換算係数上昇があり、そちらの上昇が無ければほぼ基準年度並みの原単位になる。よって上記の燃料転換で1年遅れでの目標達成は出来ると思われる。

**【推進体制】**

- ・ IS014001による組織的な環境管理により、環境改善を行う
- ・ 全社の活動として環境委員会を設置し、会議を毎月開催し環境に関する改善活動を行う

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成26年度実施分) 岡山県食品株式会社  (今後実施予定分) 岡山県食品株式会社	(平成26年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貫流ボイラー燃料転換 A重油⇒LPG</li> <li>・ 空調設備の運用の最適化及び旧型機の更新 4台</li> <li>・ 室内灯のLED照明化 1部屋 77灯</li> </ul> (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空調設備の運用の最適化及び旧型機の更新 (継続)</li> <li>・ 外灯・室内灯のLED照明化 (継続)</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--